

## 福岡県文化会館「宮崎文庫」について

<https://doi.org/10.15017/13565>

---

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として. 2, pp.84-86, 1973-12-10. エネルギー史研究会  
バージョン：  
権利関係：

# 福岡県文化会館「宮崎文庫」について

かつて炭礦労働運動の著名な指導者であった宮崎太郎氏（福岡県嘉穂郡穂波町忠隈六一）より福岡県文化会館に、氏が長年にわたり蒐集整理された大量の炭礦労働運動関係の資料が寄託された。文化館ではこれを「宮崎文庫」と命名して保存・管理されている。その概要は次表の通りである。なお十月九日から十四日まで、宮崎文庫石炭資料展が文化会館において開催され、盛会であった。

資料名	会社所在地	数量	年代	内容
麻生鉱業	飯塚市柏の森	八十五冊	昭和二十一年～四十四	理事会議事録十六冊年次大会記録十七冊諸協定書二十八冊その他官限鉱業所解散大会事項などがある。
日鉄伊王島	長崎県西彼杵郡伊王島	四十七冊	昭和三十一年～四十六	定期大会記録、労働協約賃金協定関係資料、伊王島情報、ガス爆発事故関係記録などがある。
貝島大之浦	鞍手郡宮田町上大隈	二〇五冊	昭和二十三年～四十	炭労大会、九炭労大会資料、総会、各種委員会議事録、組合日誌、出張、庶務会計記録、機関誌諸協定書など。
第二豊州	田川郡香春町大字仲津原	八〇冊	昭和四十一年～四十七	大会議事録等二十四冊、生産関係資料、諸協定賃金資料二十一冊、保安関係資料十五冊、組合大会資料、諸協議資料、協定規約集、賃金関係資料、組合業務日誌、諸行事フィルム、録音テープなどがある。
日鉄嘉穂	嘉穂郡穂波町大字元吉	三二二冊	昭和二十一年～四十五	定期大会議事録資料、九炭労働関係資料、賃金・給与保安協定書、規約公判記録のほか写真など豊富な資料がある。
日炭高松	遠賀郡水巻町頃末	五一四冊	昭和二十一年～四十六	炭労大会資料十四冊、炭労・炭職協資料、賃銀関係資料二十一冊、生産関係資料などがある。
福島炭礦	長崎県北松浦郡福島町塩浜	五十六冊	昭和三十一年～四十五	炭労大会資料十四冊、炭労・炭職協資料、賃銀関係資料二十一冊、生産関係資料などがある。
古河目尾	鞍手郡小竹町大字新多一	四六冊	昭和二十四～四十八	大会、代議員会議事録、諸協定書、労働関係資料、新聞切抜（七十四冊）などがある。
三菱高島	長崎県西彼杵郡高島町高島	三〇冊	昭和十六～四十六	鉱業所案内、定期大会議案、報告書、賃銀協定書などがある。
三菱端島	長崎県西彼杵郡高島町端島	三〇冊	昭和二十六年～三十八	組合委員会、大会資料九冊、諸協定書十冊、情報、端島鉱案内などがある。
三井三池	大牟田市原山町	三三冊	昭和二十五～四十六	定期総会資料七冊、三井三池日刊情報十二冊、三池争議関係資料などがある。
明治佐賀	佐賀県多久市多久町	一〇二冊	昭和二十七年～四十七	大会、代議員会資料、諸協定書、規約、規程二十六冊、賃銀関係資料十一冊などがある。
雇用促進事業団飯塚支所	飯塚市	四六六冊	昭和三十一年～四十六	各炭礦別移住申請書、移住資金資格認定書、炭職職者証明発行台帳、事業団買収炭職職者名簿、職業訓練、山元協力員等事蹟、庶務会計事蹟などがある。
全炭		九四冊	昭和三十一年～四十五	全炭協情報、全炭協指令、通達、定期大会資料その他がある。
(炭) 労		六一冊	昭和二十六年～四十七	大会資料、調査統計資料、指令、通達、その他がある。
(九) 炭 労		七九冊	昭和二十六年～四十四	指令、通達（昭和二十六年～四十四）四十点の他、九炭労働情報、九炭労働諸協議資料がある。
(日) 鉄 鉱 業		五〇冊	昭和二十七年～四十五	日九連大会資料、労働協約、諸協定書、訴訟関係記録その他がある。
(機) 関 紙		五六冊		四十数種の各炭礦労働組の機関紙がある。
看板・額等		三五点		大之浦、日炭高松、平山炭礦、豊州炭礦、古河目尾、山野炭礦所等の労働組の看板がある。
組合旗・はちまき・腕章		一二四点		貝島大之浦、日鉄嘉穂、古河目尾、常磐、日炭高松、新大峰、住友忠隈、三菱端島等の組合旗腕章はちまき等がある。

なお宮崎太郎氏は、その後も福岡県文化会館の広渡正利図書部長らと共に、炭礦資料の蒐集に精力的な活動をされており、筑豊の平山・山野、長崎県の池島・端島、熊本県の魚貴等の炭礦資料が文化会館に寄贈されている。

最近宮崎氏は北海道・常磐の炭礦資料蒐集の状況を見られ、帰途釧路琴平宮にも寄られて、次の如き蒐集資料を文化会館に寄贈された。

北海道開拓記念館より

北海道開拓記念館研究年報一号・二号……各一冊

屯田兵（土と兵士）第八回特別展……昭和四八年六月十五日

……一冊

開設準備日より一九七〇年八月、一九七一年一月三日

……各一冊

北海道開拓記念館日より……一九七一年、七二年、七三年

……各二冊

北海道開拓記念館……二冊

第九回特別展（にしん）漁労、漁夫と其の生活……一九七三年

九月、一〇月……各二冊

常設展示資料目録一九七二年……一冊

明治初期に於ける炭鉱の開発―茅沼炭鉱会社に於ける生活と歴史

一九七三年……一冊

明治初期に於ける炭鉱の開発―日曹炭鉱における生活と歴史

一九七三年……一冊

北海道開拓記念館案内一九七一年……一冊

札幌通商産業局石炭部炭政課より

昭和四十七年度北海道石炭統計年報……一冊

調査対象炭鉱名簿昭和四十八年四月一日……一冊

調査対象炭鉱名簿昭和四十七年四月一日……一冊

石炭生産動態統計調査指定対象事業所名簿昭和三十二年

……一冊

石炭政策一次、四次需給推移、原料炭生産推移、生産推移、実

労者能率推移……各一枚

長期石炭対策について（答申）四十七年六月二十九日、石炭鉱

業審議会……一冊

常磐炭鉱労働組合より

俺らのあゆみ……常磐炭鉱労働組合 昭和三十一年十一月三日

初版七三四頁……一冊

おいらのあゆみ……同じ（組合創立二〇周年記念労働史）

四十一年五月発行 一一四〇頁……一冊

たんそう（機関紙）四十七年八、九、一〇、十一、十二各月号

……五枚

第四〇回大会資料、解散、清算組合発足……昭和四十六年七月

四日

一、清算組合について（二号議案）……一冊

二、機関紙四十五年六月～四十六年六月迄併合紙……

一冊（たんそう）

西部炭鉱労働組合第二回、三回大会報告書、議案書……各二冊

四十五年度決算報告書附属資料……一部

四十五年度決算書……一部

閉山対策斗争の経過（行動日誌）……一部

残務、業務、決算見込書について（四十六年七月四日）一部

常磐炭鉱磐城鉱業所諸条件協定書……附退職諸手当金支給通知

書支払保証書昭和四十六年五月一冊

四国琴平宮奉納絵馬写真各一枚（石炭舟 引舟の画）

大正十一年六月吉日大坂富嶋組奉納……絵具はげ不明の箇所多し。

昭和二年十一月一日、株式会社中村組奉納、世話人豊田郡木ノ江出張所主任高橋辰郎外一二〇余人とある。